

もくじ 今号の内容

●幼稚園・保育所等における家庭教育支援を推進～「親の学び」状況調査事業～ 【社会教育課】 P 1

「くまもと家庭教育支援条例」に基づき、家庭教育の入り口である幼稚園・保育所等における家庭教育支援の充実を図るため、3園（公立幼稚園・私立幼稚園・私立保育所）をモデル園として指定し、効果的な支援方法の研究・実践に取り組んでいます。
その取組について紹介します。

●特別支援教育なう Vol.1 2 【特別支援教育課】 P 2

- ① 今年度から始まった特別支援教育指導力向上研修の様子を報告します。
- ② 各学校で作成していただいている個別の教育支援計画及び個別の指導計画の活用について特集します。

●人権尊重の精神に立った学校づくり 【人権同和教育課】 P 4

全ての教職員が、組織の一員としての自覚を持ち、「人権尊重の精神に立った学校づくり」に向けて一人一人が参画していきましょう。

●東京大学視察研修を実施しました!! 【教育政策課】 P 5

県内高校生60人が東京大学（工学部系研究科総合研究機構）を訪れ、科学技術に関する講義の受講や最先端の研究施設の見学などを行いました。
将来の目標を具体的に考える契機となるとともに、他校の生徒と過ごすことで大きな刺激を受ける貴重な経験になりました。

●商業高校生 合同販売実習開催 【熊本県商業教育研究会】 P 6

熊本の商業関係高校12校が一堂に会して、地元の特産品や高校生の企画・開発商品、学校製品等を販売します。

●学校の取り組み

○熊本の基幹産業「農業」の今に迫る ～熊本高校農業経営セミナー～

【県立熊本高等学校】 P 7

8月17日（月）、18日（火）の両日、熊本高校のキャリア教育の一環として、木之内農園、北部農園を訪問し、体験作業や現場の見学、講演会等を実施しました。熊本の基幹産業の「農業」というものがどう変わりつつあり、またその将来性がどうなのか、参加した生徒たちは実際に体験し、その魅力を理解すると同時に、自分の将来を考えるよいきっかけとなりました。その様子を紹介します。

○めっちゃ明るい！LEDライトの製作 ～小学生ものづくり教室～

【県立小川工業高等学校】 P 8

本校の生徒が指導者となり、小学生ものづくり教室を実施しました。参加した小学生も、指導した本校生徒も良い体験となりました。

○SSH文部科学大臣表彰受賞、ASC2015 in Thailand など国内外で活躍

【県立宇土高等学校・宇土中学校】 P 9

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）生徒研究発表全国大会において、最高賞である文部科学大臣表彰を受賞しました。また、「アジアサイエンスキャンプ（ASC）2015 in Thailand」に九州で唯一、「トビタテ！留学JAPAN（高校生コース）」では2名選出されるなど海外でも活躍しています。

○からいも町興し～「地域創生」Ozu-Yozan プロジェクトをとおして～

【県立翔陽高等学校】 P 11

本校では、「地域創生」Ozu-Yozan プロジェクトの一貫として、地域のあらゆる機関と連携し活動を行っています。その中でも特産物でもある「からいも」を使った町興しチームとして、からいもジャムの製造に取り組んできました。今回は大津地蔵祭で行ったジャムをアレンジした「からいもかき氷」販売までの取り組みを紹介します。

○手機織機を使用してオリジナルコースターを作ろう

【県立熊本工業高等学校】 P 12

本校では、地域の中学校の生徒さんを対象にもものづくり講習会を行っています。今回は繊維工業科で身近にある糸を使ってオリジナルのコースターを制作しました。その様子について紹介します。

○「ふれあい花壇」は社会生活への道しるべ

【県立荒尾支援学校】 P 13

本校高等部一般学級では、平成23年秋からいのちの大切さを感じる心を育むことを目的に授業で花苗の生産活動を導入し、今年度5年目を迎えました。これまでの経緯、花苗の生産数量の変化、生徒の意識変容、企業と連携・協働などについて紹介します。

○「花壇づくりをとおしての大学との交流」報告～10年のあゆみ～

【県立ひのくに高等支援学校】 P14

本校は平成18年の秋から園芸科の生徒を中心に、九州ルーテル学院大学と同大学内の花壇の植え込みや手入れなどをとおして交流活動を行っています。今年は開始10年目を迎え、そのあゆみと活動内容を紹介します。

○キャリア教育「地域の教育力を活用した取組」

【県立小国支援学校】 P16

本校は、地域の様々な教育力を活用した取組を行っています。小国という、地元密着の地域性の良さを最大限に生かした児童生徒のキャリア発達を促す教育実践です！

●第75回 科学展

【県立教育センター】 P18

県内の児童生徒及び教職員による科学研究物等の優秀作品を展示公開します。工夫を凝らした観察・実験の集大成をご覧ください。先生方の科学研究指導にもお役立て頂ければと思います。

●細川コレクションⅢ特集展示・「ほとけの里と相良の名宝」展のご紹介

【県立美術館】 P19

細川コレクションⅢ特集では、南蛮貿易によってもたらされた文物やガラシャ書状、ローマ印を用いた忠興や息子・忠利の書状を紹介します。「ほとけの里と相良の名宝」展は人吉球磨地域が「日本遺産」に認定されたことを記念し、多彩な仏教美術と相良氏の歴史を紹介いたします。この機会に是非、熊本県立美術館へご来館ください。

●第2回鞠智城フォトコンテスト作品募集

【歴史公園鞠智城温故創生館】 P20

『時空を超えて、あなたは何を写し撮るのか！』と題して、鞠智城をテーマにした、美しく感動あふれる作品を募集しています。

●くまもとICTコンテスト作品募集中！

【教育政策課】 P21

「くまもとICTコンテスト」は、今回で14回目の開催となります。昨年は県内各学校から1,600点を超える作品を応募いただき、103点の優秀な作品が選ばれました。今年も多数の作品をお待ちしていますので、クラスや部活、文化祭等で作成した作品を是非応募してください。

●球磨地区に新設する2つの高校の校名案を募集しています

【高校教育課】 P22

多良木高校、球磨商業高校及び南稜高校の3校を再編・統合し、平成29年4月に開校予定の新設高校2校の校名案を募集しています。

●平成27年度全国学力・学習状況調査の結果について

【義務教育課】 P23

平成27年度全国学力・学習状況調査結果

- 1 教科に関する調査結果概要
- 2 児童生徒質問紙調査の結果概要
- 3 学校質問紙調査の結果概要
- 4 今後の取組



第1回鞠智城フォトコンテスト 最優秀作品

教育くまもとは年間4回（4月，7月，10月，1月）発行しております。
記事の掲載依頼は熊本県教育庁教育政策課 広報・情報班まで